

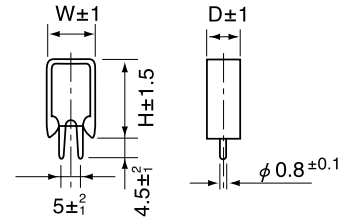
電力形セメント巻線抵抗器

ML/MLNシリーズ

セラミックの巻芯に精密抵抗線を巻線して、キャップ端子にスポット溶接をし、それをセラミック箱に挿入してシリコンセメントで封止した構造の巻線抵抗器です。

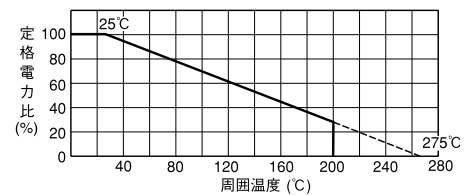
MLシリーズ

形名	定格電力 (W)	抵抗値範囲 (Ω)		寸法 (mm)			抵抗値許容差 (%)	温度係数
		誘導巻 (ML)	無誘導巻 (MLN)	H	D	W		
ML-2 / MLN2	2	0.05~5K	0.05~1.8K	20.5	7	11	±0.5 (D) 10Ω以上 ±1 (F) 0.1Ω以上	±150ppm/°C 特注 ±30ppm/°C R≥1Ω
ML-3 / MLN3	3	0.05~8K	0.05~2K	25	8	12	±3 (H) ±5 (J) ±10 (K)	
ML-5 / MLN5	5	0.05~9K	0.05~2.3K	25.5	9	13		



無誘導巻の形名はMLNとなります。

周囲温度と電力軽減曲線



■最高使用電圧について

形名	最高使用電圧 (V)
ML-2 / MLN2	315
ML-3 / MLN3	500
ML-5 / MLN5	670

- 連続負荷の場合
 定格電圧 = $\sqrt{\text{定格電力} \times \text{抵抗値}}$ が最高使用電圧になります。但し表中の最高使用電圧値以下であること。
- 短時間過負荷 (5秒以内) の場合
 最高使用電圧 = $\sqrt{K \times \text{定格電力} \times \text{抵抗値}}$ となります。
 (K = 品種により規定された短時間過負荷の倍率) 但し表中の最高使用電圧値以下であること。
 ML/MLNのK値は 10 です。
- 過渡的負荷 (放電電流・突入電流・パルス等) の場合
 抵抗値に関係なく表中の最高使用電圧値以下であること。

周囲温度による電力軽減について

周囲温度が25°Cを超える場合は、上図の「周囲温度と電力軽減曲線」を参照し +200°C まで直線的に負荷電力を軽減して下さい。

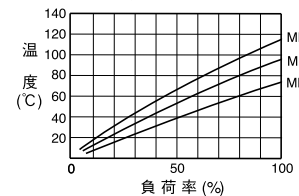
パルス負荷電力について

「短時間過負荷 (パルス) 使用時の巻線抵抗器の選定方法」PDB101-2-1d をご請求下さい。

■特性

項目	試験条件	規格値
耐電圧	AC1000V 1分間	±(0.2%+0.05Ω)
絶縁抵抗	DC500V	1000MΩ
耐熱性	周囲温度275±9°C中に2時間放置	損傷のないこと
熱衝撃	定格電力に相当する電圧を30分間印加後、8~12秒以内に-30°C中に15分間以上放置	±(2%+0.05Ω)
耐湿性 (定常状態)	温度40°C 湿度95%、1/10 定格電力 (1.5時間 ON、0.5時間OFF) 500時間	±(3%+0.05Ω) 2.5MΩ MIN
短時間過負荷	10×定格電力 5秒	±(2%+0.05Ω)
耐久性 (定格負荷)	定格電力 1.5時間 ON、0.5時間 OFF 500時間	±(5%+0.05Ω)

温度上昇例



注意事項

有機溶剤による洗浄には適しません。
 耐洗浄品が必要な場合は当社営業部までご相談下さい。

御注文方法

ML-5 5.6Ω J
 形名 抵抗値 許容差

無誘導巻の形名はMLNとなります。
 標準抵抗値E-24シリーズ J(±5%)

ご要望・ご質問は下記までお知らせください。



営業部 〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4丁目3番17号
 電話042-776-0931 (代表) FAX 042-776-0940
 E-mail : sales@pcn.co.jp

URL <http://www.pcn.co.jp>